Doyu 同友かながわ kanagawa
vol.405
2019 8

今年もスゴイぞ!!

ビジックスワールド 2019 in 川崎 徹底ガイド!

参加者募集中!
第23回共育講演会
お金ではなく、人のご縁ででっかく生きろ!

DOYUトピックス
第54回経営指針作成部会最終発表会

「第6回関東甲信越 青年経営者フォーラムin長野」参加記

シリーズちょっと気になる素顔拝見!
株式会社ワンウィル 代表取締役社長　山本倍章氏

HiHiHi会社訪問
有限会社 堀口ハウス

かながわPOWER
昭和精工 株式会社

写真:昭和精工株式会社 / 金型の表面を磨く作業

SCHEDULE

※日程変更の可能性もあります。 e.doyuをご覧下さい。

8月

マークの行事はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は事務局までご連絡下さい。Tel 045（222）3671

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
			1 先勝 正副代表理事会 県央支部幹事会 広報委員会 政策委員会	2 友引 3年目社員研修会 小田原支部幹事会	3 先負	4 仏滅
5 大安 たま田園支部幹事会 横浜新会員歓迎会 川崎支部幹事会 県南支部幹事会	6 赤口 経営戦略研究会 湘南支部幹事会	7 先勝 横浜支部全体幹事会	8 友引	9 先負 相模原支部幹事会	10 仏滅	11 大安 山の日
12 赤口 山の日　振替休日	13 先勝	14 友引	15 先負	16 仏滅 **たま田園支部例会**	17 大安	18 赤口
19 先勝 幹部社員連続講座 **川崎支部例会**	20 友引 **県央支部例会** かながわ女性NW幹事会 横浜みなと支部関内地区例会	21 先負 かなカン実行委員会 理事会	22 仏滅 中同協組織全国青年部会幹事会	23 大安 **共育講演会**	24 赤口 経営指針事前研修会	25 先勝
26 友引 **相模原支部例会** **小田原支部例会**	27 先負 組織委員会 **青年部会例会** **同友会を知る為のオリエンテーション**	28 仏滅 求人WG会議	29 大安 経営労働全国交流会（岩手） 専修大学学内説明会 総務委員会 産学交流委員会	30 友引 県央支部9月幹事会	31 先負	

9月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
						1 仏滅 湘南支部BBQ交流会
2 大安 相模原支部幹事会 たま田園支部幹事会 川崎支部幹事会 県南支部幹事会	3 赤口 文教大学学内説明会 正副代表理事会 経営指針作成部会 横浜みらい会議 湘南支部幹事会	4 先勝 横浜支部全体幹事会	5 友引 関東甲信越代表者会議 横浜北支部セミナー 政策委員会 広報委員会	6 先負 幹部社員連続講座	7 仏滅	8 大安
9 赤口 小田原支部幹事会 県南共育塾① かながわ女性NW幹事会	10 先勝 経営戦略研究会 経営指針作成部会	11 友引 理事会＆入会式 かなカン実行委員会	12 先負 青全交 **横浜中央支部例会**	13 仏滅 ビジックスワールド	14 大安	15 赤口
16 先勝 敬老の日	17 友引 経営指針作成部会 **湘南支部例会**	18 先負 **小田原支部例会**	19 仏滅 総務委員会 **県央支部例会** **県南支部例会** 青年部会幹事会	20 大安 就職情報交換会 **横浜みなと支部例会** **相模原支部例会**	21 赤口	22 先勝
23 友引 秋分の日	24 先負 経営指針作成部会	25 仏滅 組織委員会 **同友会を知る為のオリエンテーション**	26 大安 人を生かす経営協議会	27 赤口 川崎WAIGAYA会 ものづくり広場 **横浜北支部例会**	28 先勝	29 先負
30 仏滅						

ビジックスワールド2019実行委員長
（たま田園支部幹事）

（株）アルファメディア
代表取締役　**小湊 宏之**

TRY & INNOVATION

Busi X World 2019 in Kawasaki
ビジックスワールド2019 in 川崎

テーマはトライ&イノベーション

新たな発想 →
コラボレーション（新たな連携） →
イノベーション（新しい価値）

ビジックスワールド2019が、９月13日（金）、川崎市産業振興会館で開催されます。主催は川崎とたま田園支部ですが、出展者は、他支部、東京同友会、会員外企業、大学からと、多くの企業が参加する展示会です。

さらに、前日の14時からは、オープニングイベントとして「川崎市オープンイノベーションマッチングフォーラムｉｎビジックスワールド」も開催されます。この盛り沢山なイベントの見どころを、小湊実行委員長にお聞きしました。

イノベーションにこだわったイベント

８回目を迎える今回、テーマは「トライ＆イノベーション」。企業同士の連携（コラボ）に注力しながら、既存のビジネスの延長ではなく、「今までに無かった価値を創出して行く」という「イノベーション」にこだわったイベントです。今までに無かった製品やサービスを思い切って試してみたい方や、異業種・異分野との連携を模索したい方に、気軽にトライできる機会としてビジックスワールドを活用して頂ければと思います。

みどころ①

ビジネスパートナーを見つける展示

今回は、連携して新たな製品やサービスを作り上げた企業の出展、オンリーワン技術を持っている企業が自社に無いリソースを求めての出展、共催団体「公益財団法人川崎市産業振興財団」による各種支援内容の展示、「川崎ものづくりブランド推進協議会」等行政や各種支援機関による支援内容の展示の他、中小企業と連携を図りたいと考えている大学や大手企業も多数出展しています。
ぜひ、自社製品の売り先ではなく、新しいビジネスパートナーを探しに来てください。

みどころ②

イノベーションの種を見つけるセミナー

記念講演会は、横浜ＤｅＮＡベイスターズ経営・ＩＴ戦略部長による「スタジアム満員の法則」と題したマーケティングセミナー、会員企業でもある湘南ベルマーレ水谷社長による講演を開催予定です。
また、３社でコラボを実施したＷＨＡＩＳ、信亜装飾（有）、（株）アサイ・エンジニアリングや、国立天文台と共にブラックホールの撮影に成功したエレックス工業（株）のビジックスセミナーも開催されます。新たな発見やイノベーションに繋がる種を見つけられそうです。

みどころ③

FMヨコハマDJ栗原さんがやってくる

前回好評だったＦＭヨコハマのパーソナリティでお馴染みのＤＪ栗原氏による対談や、プロカメラマンによるＰＲ動画の撮影も今回実施されます。いずれも撮影した動画は、自社で利用できます。会場で、ＤＪ栗原さんに会えるかもしれません。

みどころ④

終了後はレセプションパーティーへ

展示会終了後は、レセプションパーティ（懇親会）へ。出展していなくても、参加できます。自社のお客様を展示会に誘って、その後いっしょに軽く飲みながら懇親はいかがでしょうか。もちろん出展者とも話ができます。

みどころ⑤

前日は、中小企業とコラボしたい大手企業のオープンイノベーションセミナー

前日の９月12日には、川崎市・川崎市産業振興財団との共催イベント「川崎市オープンイノベーションマッチングフォーラムｉｎビジックスワールド2019（仮称）」が開催されます。中小企業とのコラボでイノベーションに取り組みたい大手企業のプレゼンです。
登壇予定企業は、川崎フロンターレ、クリーク・アンド・リバー社、日本大学産官学連携知財センター、フジクラなど。業種業態も全く異なる大手企業ですが、どの企業（大学）もオープンイノベーションに対して積極的に取り組み、他社との連携により様々な展開を図っています。自社のイノベーションの参考になることでしょう。

発展し続けるビジックス！

ビジックスワールドは、元々は「かわさき同友会まつり」としてスタートしたイベントです。当初は共に経営を学び合う仲間同士が、どんなビジネスを行っているのか、何を販売しているのかなど知らない事も多く、せっかく信頼関係が築けている仲間同士なのだから、もう少しビジネスの話もし合えるように、といった思いからスタートしました。「同友会会員の同友会会員による同友会会員の為のイベント」と言っても良いでしょう。実行委員もあえて新入会員を中心とした構成とし、入会して直ぐに馴染めるような配慮もしていました。「まつり」の名前の通り、会員同士がビジネス交流と和気藹々と賑やかに盛り上がる事を第一の目的としていました。

回を重ねるにつれ、ビジネスを追及する部分と、まつりの部分を追及する部分との双方を拡大させて行く事になり、「ビジネスリゾート」と名称を変更致しました。参加人数や出展企業数の拡大、セグウェイ試乗や川崎フロンターレのふろん太君の来場、相撲部屋とのコラボ等様々な嗜好を凝らしたイベントが行われたのは記憶に残っている方も多いかと思います。

その後、もう少し「成果」にこだわって行った方が良いのではないか、ただ単に「盛り上がって良かった」だけで終わらせてはもったいないのではないか、といった声が聞こえてくるようになりました。前回からはビジネス色を更に強く出して行く事と、他社連携や産学連携、産官連携といった「コラボレーション」を主体としたイベントとして、「ビジックスワールド」と名称も変更しました。

ビジックスワールドをきっかけにして自社や自社の製品・サービスが新たな世界へ飛び立って行けるよう、実行委員一同全力で盛り上げて行きます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。（談）

〈取材・文／（有）明和企画　野垣博文〉

TRY & INNOVATION

Busi X World 2019 in Kawasaki

ビジックスワールド2019 in 川崎

2019 9/13(金)

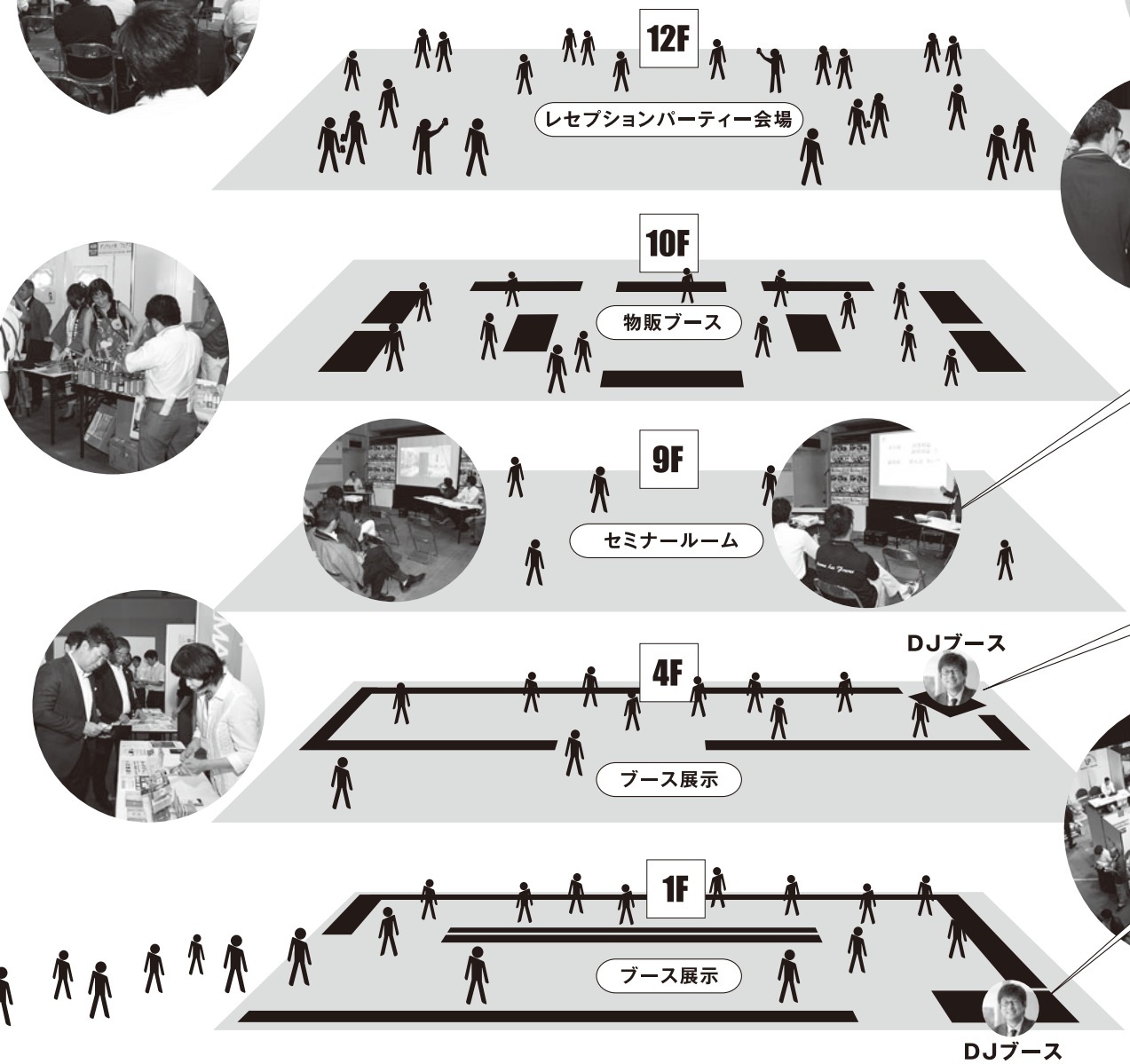
10:00～

川崎市産業振興会館

テーマはトライ&イノベーション

【主催】神奈川県中小企業家同友会川崎支部・たま田園支部（ビジックスワールド2019実行委員会）
【共催】公益財団法人川崎市産業振興財団
【後援】川崎市、川崎商工会議所、川崎信用金庫、一般社団法人川崎中原工場協会、協同組合高津工友会、公益財団法人神奈川産業振興センター、神奈川新聞社

さぁ、川崎に全員集合



タイムスケジュール

	9:45	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
12日(木)						オープンイノベーションマッチングフォーラム						
13日(金)		オープニングセレモニー	DJ栗原対談		ブースインタビュー	DJ栗原対談		エンディングセレモニー	終了		レセプションパーティー	

川崎市オープンイノベーション マッチングフォーラム inビジックスワールド2019

2019 9/12㊍ 前日です!

14:00～ 川崎市産業振興会館 10階第4会議室

大手、中小企業企業によるプレゼン。(各社10分程度)
- ▶ 各社の技術・知財シーズの紹介
- ▶ 各社のニーズ発表・協業先の模索
- ▶ オープンイノベーションの紹介 など

発表企業		
	日本大学 産官学連携知財センター	知財(スマートデバイス向け)発表
	(株)クリーク・アンド・リバー社	クリエイター活用モデル発表
	(株)川崎フロンターレ	Jリーグの社会連携(～障がい者の就労支援モデル～)発表
	(株)フジクラ	オープンイノベーション施設・取組紹介
	豊田通商(株)	当社ネクストモビリティへの取り組み 中小企業、スタートアップ企業との協業

ほか

イノベーションセミナー

9階 第3セミナールーム
第1、第2セミナールームでは会員企業が様々なセミナーを行います。

テレ東 ワールドビジネスサテライトで放送!
お茶運びロボット・和っちゃん
WHAIS 信亜装飾㈲ ㈱アサイ・エンジニアリング

世界初!
ブラックホール撮影への道のり
㈱エレックス工業

記念講演会

横浜DeNAベイスターズ
「スタジアム満員の法則」

湘南ベルマーレ
「『たのしめてるか。』～地域と創る湘南スタイル～」

ビジックス特別企画 ①

DJ栗原と対談

ビジックス特別企画 ②

出展ブースでも動画撮影!

後日Youtubeにアップ!

堤 由里恵
(つつみ ゆりえ)
ゲートプランニング

栗原治久
(くりはら はるひさ)
司会業/ラジオパーソナリティ/DJ

こんな会社が出展!(2019年7月9日現在)

一般社団法人WHAIS
㈱東邦プラン
㈱アルファメディア
㈱Three Peace
ニイガタ㈱
㈱ストレスマネジメント実践研究所
OHサポート㈱
shall・we go商店
㈱ジャパウイン
㈱アシスト・ワン
神楽坂コンサルティング㈱
Natural Art㈲
合同会社システムクリエーション
㈱メジャーテックツルミ
㈱オマージュ
㈱さくらいろ
エレックス工業㈱
㈱協同電気研究所
㈱データープロセスサービス
神奈川同友会ダイバーシティ委員会
信亜装飾㈲
近代化学㈱
㈱メガワークス
㈱エリントシステム
㈱サンナイオートメーション
㈱リード技研
東日本応援隊
㈱まちふく
㈱スマイルワン
㈱開明製作所
㈱日本システム研究所
IHFPサービス
㈱ホープフル川崎新田ボクシングジム
㈱アップ総合企画
横浜IoT協同組合
㈱今井 馬車道今井
川崎ものづくりブランド推進協議会
(公財)川崎市産業振興財団
㈱第一コンピュータサービス
㈱サンロフト
㈱フェアネス・コーポレーション
協同組合高津工友会
㈲松橋製作所
㈱KMC
日本大学産官学連携知財センター
㈱ゼンク/㈱マインド
㈱クリーク・アンド・リバー社
㈲ファルコン
㈱スリーウェルマネジメント
インブルーム㈱
ねこの手メイドサービス㈱
コージュ㈱
日崎工業㈱
楽天㈱
㈱拓斗化成
東西㈱/㈱サニー
㈱湘南ベルマーレ
㈱東洋社
㈱ファミリーホール
㈱ドライビングフォース

お金ではなく、人のご縁で でっかく生きろ！

講師　㈲クロフネカンパニー　代表取締役

中村文昭氏

来たる８月23日、神奈川同友会毎年恒例の共育講演会が開催されます。この講演会は、社長と社員が一緒に同じ講演を聞き、共通の話題で話し合うことにより、共に育ち合うことを目的としたもので、今年で23回目を迎えます。毎回、選りすぐりの講師を外部からお迎えして開催されますので、楽しみにご参加いただいている会員企業も多い講演会です。

今年の講師は、「有限会社クロフネカンパニー」の代表取締役・中村文昭氏をお迎えします。「有限会社クロフネカンパニー」の企業理念は「頼まれごとは試されごと！」。面倒なことを頼まれた時こそ人間性が出るので、頼まれた時がチャンス。どれだけ相手を喜ばせることができるかで、チャンスは広がっていくと言います。

18才で家出して上京し、師匠に出会った！

現在、飲食店やレストラン・ウエディングを経営するかたわら、引きこもり・ニート・不登校の自立支援施設なども幅広く手掛けている中村氏ですが、実は、高校卒業後、家出同然で単身上京しています。上京後の友人第１号が、何と職務質問してきたお巡りさん。弟のようにかわいがられ、仕事や食事の世話をしてもらっていました。そのお巡りさんに連れて行ってもらった焼き鳥屋さんで、隣の席に座ったのが、中村氏が後に師匠と慕うことになった人でした。

この時の出会いが、中村氏の人生を変えていきます。大学在学中に起業し、青年実業家になってヒルズ族になるほどの大成功を収めた師匠は、中村氏と出会ったときには借金返済のために軽トラックで野菜の移動販売をしていました。そんな師匠だからこそ、語られる人生哲学の数々に感動した中村氏は、その日のうちに弟子入りします。

成功の秘訣は、師匠の教え

「人は金の入り口は考えるが、金の出口は考えない。金は人のために使い、人から必要とされる役割を生きることが大切なのだ。」

「職業と仕事は違う。職業はだれでもなりたいと思えばなれる。そこで、単なる『作業』を行うか、職業を通して人を喜ばせる『仕事』を行うか。その違いは大きい。」

「返事は0.2秒で。話を聞いて損得を考えるから、返事が遅くなるのである。引き受けると決めていたら、返事は0.2秒でできるはずだ。」

中村氏が師匠から教えられたことは、たくさんあります。やがて、19才の時に師匠が行商で貯めた資金を元手に六本木に飲食店を開店し、店を任せられるまでになります。その後、経営する飲食店は５店舗まで増えていきますが、21才の時に師匠から独立を促され、故郷・三重県伊勢市でレストランを開業します。そして、それを皮切りに次々に事業を拡大していくことになりますが、３号店を出店してから失敗し、何と挫折を経験！そんな状況でも、師匠の教えを守り、立て直していったのです。

人は何のために働くのか。その答えが、中村氏の口から語られます。夫婦円満、子育てにも、きっと役に立つはず。経営者にとっても、社員にとっても、とても有意義な講演会になること請け合いです。社員をお誘いの上、奮ってご参加ください。

●日　時　**2019年８月23日（金）**
午後６時30分～８時30分（開場：午後６時）

●会　場　**横浜市西公会堂**（横浜駅西口から徒歩約10分）
横浜市西区岡野１-６-41　TEL：045-314-7733

●会　費　（事前チケット販売制）
パートナー３（例：社長１名＋社員２名）
▶**3,000円**（３名分）

●主催　**神奈川県中小企業家同友会**

●お問い合わせ　神奈川県中小企業家同友会
横浜市中区尾上町５－80
神奈川中小企業センタービル３F
TEL：045-222-3671
FAX：045-222-3672

●返信先FAX番号　045－222－3672

※最終締切：８月16日（金）

DOYU
トピックス

第54回経営指針作成部会 11名が発表会を迎えました

同友会に入会したら、ぜひ受講しないと勿体ないと言われているのが「経営指針作成部会」ですが、去る6月27日、第54回経営指針作成部会がロイヤルホールヨコハマにて、ついに発表会を迎えました。

経営指針作成部会は年2回、火曜部会と木曜部会がありますが、今回発表会を迎えたのは、木曜部会。経営労働委員長が「(株)東邦プラン」本多修氏から「(株)香麗舎」福本泰彦氏に代わって、初めての部会でした。

この日発表したのは、「(有)川田製作所」川田俊介氏、「(株)川崎中央プランナー」木村朝教氏、「(有) 村松板金塗装」村松孝次氏、「ITOソリューションズ(株)」伊藤弘志氏、「たぐち労務オフィス」田口千恵氏、「(株)IMARISE」今岡俊二氏、「(株)大成ERC」成瀬有沙氏、「(株)共栄設機」外田雅樹氏、「(株)アワフル」緒方和美氏、「(株)川崎製作所」川崎好仁氏、「(株)伊藤商会」亀卦川基喜氏の全11名。

参加者は1泊研修を含む全10回に渡る厳しい研修を受講し、自身と自社を見つめ直し、未来を見つめ、時には社員を巻き込みながら、自社の経営理念、企業目的、事業目的、経営指針、経営戦略、社風づくりをしてきました。

100年企業となることを目標に、受講者が日々考えに考え、全身全霊を傾けて作られた経営指針はいずれも圧巻で、発表会に立ち会った前部会（第53回）受講者をはじめ、経営指針OB、受講者の会社の社員皆様に暖かく見守られ、時に感動を生み出していました。

受講者は、今後、直前部会として第55回経営指針作成部会に参加することになります。第55部会の最終日に自社の経営指針がしっかり定着していることを確認されて、卒業となります。

経営者の成長が会社の成長

第6回 関東甲信越青年経営者フォーラムin長野

6月8日、長野県長野市のホテル犀北館で、「第6回関東甲信越青年経営者フォーラムin長野」が開催されました。関東甲信越青年経営者フォーラムは、関東甲信越地方の青年経営者が互いに刺激し合い、交流を深めるイベントで、毎年各都県が持ち回りで主催しています。昨年は神奈川県で開催しましたので、ご参加いただいた方もいらっしゃるのではないでしょうか。

今回のフォーラムは神奈川から片道2時間以上かかる長野開催でしたが、昨年大成功を収めた神奈川開催の勢いそのままに、神奈川からも20名以上が参加し、全体でも遠く北は北海道、南は沖縄から420名以上の参加者が集まりました。

今年のフォーラムは初の試みとして、立場の違う二人の経営者による報告がなされました。一人目が埼玉同友会所属の創業社長である有限会社昇栄興業の伊藤健氏、二人目が新潟同友会所属の後継者である株式会社萩田換地の萩田絢也氏です。伊藤氏からは、金にしか目がいってなかった創業時代から、社員の離脱やそれでもついてきてくれる社員との交流を経て、今では社員のことを第一に考えるようにマインドセットが変わっていった経緯が赤裸々に語られました。一方、萩田氏からは、なんとなく入社した親の会社で、なかなか前のめりに関われなかった飲食事業の従業員と関わっていく中で、「自分の事業」という意識を持つようになり、今では「自分の会社」としてやりたいことが見つかった、という過程が報告されました。いずれもそれぞれの立場からの悩みや決断がよく表れた素晴らしい報告でした。

2名の報告者の素晴らしい報告を受けてグループ討論となりました。討論のテーマは「経営者としての課題」についてであり、各テーブルで真剣な討論が繰り広げられました。討論結果の発表も大いに盛り上がり、大盛会となった例会でした。

例会の次は参加者が入り混じっての懇親会となりました。神奈川は懇親会のイベントを担当し、各都県代表による紙飛行機投げ大会を取り仕切り、大いに盛り上がりました。懇親会後、まだ飲み足りない、語り足りない面々はさらに二次会へと向かい、長い夜になったようです。

今回で6回目を数えることとなった関東甲信越青年経営者フォーラムは、なかなか全国大会となると足が向かない人たちにも、他県との交流がどれだけ意味のあることなのかを伝えるための貴重な機会となっています。すでに来年の第7回は茨城で開催されることが決まっています。青年部対象者に限らず、「まずはちょっと他県と交流してみたい」という方は是非来年のフォーラムにご参加ください。

〈文：LM総合法律事務所　網野雅広〉

申し込み

□□□ は申し込み　□□□ は報告　※スマホ未対応です

たま田園支部

申込みはコチラ ▼

8月16日（金）午後6時30分から

テーマ：同友会でビジネスマッチング
　　～自社PR交流会～
場　所：中原市民館（第3・4会議室）
参加費：無料（懇親会別途）

川崎支部

申込みはコチラ ▼

8月19日（月）午後3時00分から

テーマ：人を育てて事業基盤を強化
　　～創造的人材を育てよう！～
報告者：㈱応用ソフト開発
　　代表取締役　鈴木克彦氏
場　所：川崎市産業振興会館
参加費：無料（懇親会別途）

湘南支部

申込みはコチラ ▼

9月1日（日）午前11時00分から

テーマ：納涼例会（バーベキュー）
　　～皆で暑い夏を乗り切ろう～
場　所：ハートピア湘南
参加費：4,000円

小田原支部

申込みはコチラ ▼

8月26日（月）午後6時30分から

テーマ：「心のバリアフリー」で経営危機を乗り切る!!
　　～「もったいない」から始まる持続可能な経営～
報告者：㈱豊栄荘
　　代表取締役　原　健一郎氏（小田原支部）
場　所：おだわら市民交流センターUMECO
参加費：無料（懇親会別途）

【その他のセミナー】

第23回共育講演会

申込みはコチラ ▼

8月23日（金）午後6時30分から

テーマ：お金ではなく、人のご縁ででっかく生きろ！
講　師：㈲クロフネカンパニー
　　代表取締役　中村文昭氏
場　所：横浜市西公会堂
参加費：3,000円（パートナー3）

同友会を知る為のオリエンテーション

申込みはコチラ ▼

8月27日（火）午後6時30分から

場　所：横浜市健康福祉総合センター
会　費：1,000円
同友会と私：Natural Art㈲
　　代表取締役　佐々木良司氏（たま田園支部）

ダイバーシティ委員会

申込みはコチラ ▼

8月31日（土）午後12時30分から

テーマ：当事者と共に考える経営
　　互いの「自己開示」こそが"多様な働き方"
　　への王道！
報告者：発達障害当事者3名
司会進行：オム氏、ココペリ氏
　　（任意団体OMgray事務局代表）（任意団体Locopelli代表）
場　所：神奈川中小企業センタービル13F
会費：無料（懇親会別途）

横浜統括みらい委員会

申込みはコチラ ▼

8月17日（土）午後4時00分から

テーマ：湘南ベルマーレ応援観戦ツアー
　　vs サガン鳥栖戦
場　所：Shonan BMW　スタジアム平塚（平塚市総合公園内）
会　費：大人　4.500円
　　：子供（小・中・高校生）　2.000円

報告

横浜北支部

報告はコチラ ▼

6月19日（水）午後6時30分から

テーマ：新卒から社長へ！
　　親族外承継3代目の企業家としての展望!!
報告者：キソー工業㈱　代表取締役　鈴木幹男氏
場　所：加瀬ビル88

横浜中央支部

報告はコチラ ▼

6月25日（火）午後6時30分から

テーマ：生き残る為の、思考・決断・行動
　　～あなたは、チャンス掴んでますか！？～
報告者：行政書士法人横浜総合行政書士事務所
　　所長　藤森純一氏
場　所：神奈川中小企業センタービル13階

湘南支部

報告はコチラ ▼

6月18日（火）午後6時30分から

テーマ：人不足の厳しい時代、どう生き残りをかけ
　　るか？
　　～自社の働き方改革への取り組み～
報告者：㈱中央運輸　監査役　渡部千代子氏
場　所：藤沢商工会館ミナパーク

小田原支部

報告はコチラ ▼

6月24日（月）午後6時30分から

テーマ：地域と共に生きる。
報告者：㈲杉本園芸
　　代表取締役　杉本　聡氏
場所：おだわら市民交流センターUMECO

たま田園支部

報告はコチラ▼

6月21日（金）午後6時30分から

テーマ：技術屋から不動産屋へ、加齢なる転身！
～180℃の転身を50歳の年齢で実行。その原動力は何？？～
報告者：㈱イークリード　代表取締役　山本満博氏
場　所：麻生市民館

川崎支部

報告はコチラ▼

6月17日（月）午後6時30分から

テーマ：おもてなしの精神（心）は世界に通ず
～時代の変化に対応した技術、文化の提供の仕方と取り入れ方～
報告者：タイジ㈱　代表取締役　堀江裕明氏
場　所：川崎市産業振興会館

県央支部

報告はコチラ▼

6月18日（火）午後6時30分から

テーマ：経営者の責任と決断
～俺みたいな経営者になるな？～
報告者：㈲薔薇　代表取締役　永山慎一氏
場　所：大和市文化創造拠点　シリウス

相模原支部

報告はコチラ▼

6月24日（月）午後6時30分から

テーマ：赤字体質が激変
～私に魔法をかけた同友会の学びと実践～
報告者：㈱ファースト埼玉　代表取締役　星山忠俊氏
場所：プロミティふちのべビル

第22回女性経営者全国交流会

わたしたちは、ここで生きていく

～来んさい、見んさい、語りんさい～

6月13～14日、「第22回女性経営者全国交流会」が広島で開催されました。

分科会では経営者としての姿勢、事業承継、経営理念の実践、社員との信頼関係・絆の築き、女性の起業、地域とのつながり、女性部活動のそれぞれをテーマにした7つのカテゴリーに分かれて実践報告を聞き、グループ討論で高めました。私は第7分科会に参加し、女性部の活動「輝く女性経営者が共に育つ環境づくり」というテーマの兵庫同友会女性部前部長・藤原都子さんの報告を聞きました。メンバーの半数が会員夫人で同友会の目的や歴史の学びが浅かったことから、女性部の例会参加状況が低下し、60名の脱退により、ついには幹事選出が困難になり、活動休止に陥ったそうです。しかし、少人数で勉強会を続け、再開に向けて10年以上も粘り強く準備し、昨年設立総会開催に至ったそうです。「責任感」「仲間」をキーワードに本物の仲間づくり、活躍できる場・居場所づくりを同友会的に進めてきたそうです。「個性を受け入れ、個性を活かす」「活動方針・組織図を作って科学的に進めている」と語っていたことが印象的でした。

グループ討論は「女性部会が必要だと思いますか？多様性を受けいれる組織作りができていますか？」というテーマで交わされました。「経営においては男性も女性もない。だから、女性部会は不要」と考えていた幹事の方も「親会には参加しにくいが、女性部会で学ぶならば出席したい人もいる」と気付いたといいます。

全体会での記念講演は広島同友会尾道支部女性部で立ち上げたNPO法人「工房おのみち帆布」の実践報告でした。尾道支部男性会員が地場産業である帆布工場を見学に行くも、社長の「斜陽産業ですから」のコメントに男性会員も諦めていたところに、「じゃあ、私たちも」と見学に出かけた女性部会員は、何とかこの地場産業を生かせないかとみんなで検討を始めたそうです。帆布を使って小物を作り商店街に置いてみたところ、採算が合うことが確認できたので、男性会員を資金協力者として巻き込み、大々的に販売開始。地域性を生かし、ワークショップを通じて教育と関わり、今後はグローバルを視点に入れた新たな展開を計画していると報告されました。

背中を押されたと感じる2日間でした。

〈文責：㈱開明製作所　代表取締役　梅田八寿子氏
（女性部会副会長・横浜中央支部）〉

シリーズ
ちょっと気になる
素顔拝見！
vol.16

社会の役に立つことをすることが企業を発展させる

～健康と環境に配慮した事業を目指して～

株式会社ワンウィル
代表取締役社長　**山本倍章氏**（元横浜支部長）

●株式会社ワンウィル
神奈川県横浜市中区日本大通15番地　横浜朝日会館8階
TEL：045-664-5211　FAX：045-664-5210
http://www.onewill.co.jp

日本大通りから少し入ったところにあるビル八階の、木と珪藻土だけで作られた温かみのあるオフィスが、「株式会社ワンウィル」の本社である。その社長室は、リモコンのボタン一つでガラスの窓が透明から乳白色に変わり、床から天井まである鏡が動画を映し出す画面にかわる、超ハイテクな部屋であった。そこで、山本倍章社長が笑顔で出迎えてくれた。

釣りと狩猟に明け暮れた少年時代

一九五三年（昭和二八年）、標高四三〇メートルにある〝雲海の城〟として知られる備中松山城の城下町・岡山県高梁市で、旅館を営む両親の元、三人兄弟の長男として生まれた。山陰と山陽を結び、東西の主要街道も交差する要地であった高梁市は、鉄道の発達と共に通過駅の一つとなり、山本氏の生家は山本氏の幼少期に洋品店に業種替えをした。

自宅の庭先を蛍が舞い、すぐ近くの川にはアユや天然のウナギが泳いでいる自然豊かな環境で、イノシシや野兎、雉を狩る父の後について歩くのが好きな子供として育ったという。そして、そんな中、いずれ父のように起業することが、自然と山本氏の心に根付いた決まり事になっていった。

国立岡山大学法文学部経済学科に進学した山本氏は、大学三年の時、アルバイトを始めるのだが……。

大学3年生で両親の反対を押し切り起業

アルバイトに選んだのは、何と「クロレラノーベル」（飲料）の岡山市での販売だった。販売権利を得るのに、二五〇万円。その費用を両親から借り、岡山市内を一〇に分けた地域に小売店を開拓していく。

「全部は無理でした。ようやく五～六地域に小売店を作り、次に宅配する家庭を開拓していくのですが、当然二人では無理です。幸い友人が多かったので、相当助けてもらいました。（笑）」

何と当時は珍しい大学生起業家だったのである。だが、大学卒業後、あっさり就職することを選んだ。

就職したのは、東証・大証一部上場の中堅繊維商社であった「イトマン株式会社（一九九〇年までは伊藤萬株式会社）」である。何と就職面接時にも、二八才で起業独立宣言をしていたというから驚く。イトマン在籍時は、プラスチックの輸出にかかわり、オーストラリア、ニュージーランド、東南アジア、ヨーロッパ各国など世界を駆け巡り、商取引に携わる。それらの全てが今の仕事のベースとなっているのは言うまでもない。

そして、昭和五八年七月四日（アメリカ独立記念日）に満を持して三〇才で起業し、「株式会社ワンウィル」を創業した。

苦境を救ってくれたのは、かつての取引先だった！

だが、何の目算もなかった。義父から無垢材のフローリングやドアなどの建材を売ってもらい、販売した。だが、販路がないのに最初からうまくいくはずもなく、資本金の五〇〇万円は、その年の一一月には五〇万円まで減っていた。

だが、ちょうどその頃、イトマン時代のスウェーデンの顧客が、山本氏との取引を望んできた。こうして、ワンウィルの業績は徐々に回復していくのである

そして、輸出が主体だった株式会社ワンウィルの業務は、昭和六四年のプラザ合意を待たずに、輸入に転じていく。

最初は、ブルーシートを韓国・中国から輸入した。だが、ブルーシートは付加価値が低い。そこで、フレコンバッグに切り替えた。そして、五～六年前からは、フレコンバッグのリサイクル事業も開始した。使用済みのフレコンバッグを有価で買い戻し、中古バッグとして安価で販売しているのである。損傷の激しいものは、再生原料として再利用している。

健康と環境を考え、珪藻土の研究・開発へそして、世界に羽ばたく

山本氏のビジネスのキーポイントは、「健康と環境に配慮したビジネス」である。

そこで、輸入事業と並行して始めたのが、珪藻土の壁材の開発だった。独自開発に成功した株式会社ワンウィルは、一九九八年四月に、「グッドリビングショー」で珪藻土の塗り壁を発表する。次いで、二〇〇〇年に珪藻土の壁紙の開発に成功した。この壁紙は、のちに伊藤園との共同開発で環境対応自販機の外装壁紙として使われている。

現在、株式会社ワンウィルが開発した珪藻土の商品には、業務用の粉末漆喰珪藻土、すでにペースト状にした漆喰珪藻土左官材、壁紙の上からも塗れる珪藻土塗料、珪藻土の壁紙などがある。珪藻土の壁紙はアメリカのホリデイ・インホテルで採用されるなど、海外からの注目度も高い。現在、株式会社ワンウィルは、中国とアメリカに支社を構え。海外にも販路を広げている。

今春、ロサンゼルスの住宅施工現場でケイソウくんのテレビ取材を受けた際、現地スタッフと共に。

▼もっと詳しく読みたい方は同友会HPに完全版掲載中！

〈取材・文：（有）マス・クリエイターズ　佐伯和惠〉

暑気払いにもおすすめ！
社員旅行
貸切バス
研修旅行
宴会旅行
国内も海外も！
TEL:045-335-1213
株式会社 とらべるわん
http://www.travel1.co.jp
とらべるわん 検索
神奈川県知事登録旅行業 2-397
同友会横浜支部会員

経営者のみなさまへ
伝えよう
あなたの会社の想い!!
記念誌　広報誌
機関紙 … etc
〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12
TEL（045）785-1700 FAX（045）784-6902
株式会社 神奈川機関紙印刷所

Hi! Hi! Hi! 会員訪問

川崎市幸区柳町21-1　スペース川崎601
https://www.tempo-v.com/

有限会社　堀口ハウス　代表取締役　堀口貴宏（川崎支部）

JR川崎駅西口から歩いて徒歩4～5分。川崎・横浜・関内・新横浜エリアを中心に駅徒歩10分圏内のオフィス・店舗の仲介、開業から移転までのお世話をしているのが、「有限会社堀口ハウス」です。

社長の堀口さんは、地元、川崎市川崎区生まれ。行政書士の資格も有しているため、物件情報を提供するだけでなく、法人に関する手続きのお悩み事、外国人のビザの手続に関する相談にも対応しているのが強みです。

同友会に初めて参加したのは、2018年7月。川崎支部の例会に参加後、すぐ入会し、もうすぐ1年になります。そんな堀口社長から地元のおすすめのお店を伺うと、JR川崎駅東口から歩いて徒歩7分くらいにある「焼きそば伊藤」を勧めてくれました。川崎初の焼きそば専門店で、自家製麺を使用したモチモチ麺に、こだわりのオリジナル濃厚ソースが評判です。

〈訪問取材／（有）テーラーマックス　外木　宏明〉

NEW FACE 新会員紹介

会社名	社内役職	会員名	所属支部	入会日	事業概要	紹介者
小松精機㈱	代表取締役	小松　秀靖	横浜北	2019年６月３日	医療機器製造・販売	花菱義典
プリンシプル	代表	山内　太郎	小田原	2019年６月５日	オーダースーツ出張サービス	小林淳一
川崎合同法律事務所	弁護士	畑　福生	川崎	2019年６月７日	地域に根ざした法務サービスの提供及び人権活動	青池昌道
日研㈱	代表取締役	北村　真也	横浜北	2019年６月14日	セラミック塗料の研究開発、製造販売	岩崎、中島
社会福祉法人宝安寺社会事業部	所長	大水　健晴	小田原	2019年６月14日	保育園、障がい児の通園施設、知的障がい者の就労支援や活動支援	川田俊介
永進テクノ㈱	代表取締役	鈴木　道雄	相模原	2019年６月20日	産業用ロボットシステムの製造・販売及び浮上油・スラッジ回収装置の開発製造販売	横江利夫
ニューおりーぶ	代表	杉田　まゆ	横浜みなと	2019年６月25日	飲食業	豊田、湯澤
じぶんsmile	代表	林　英奈	湘南	2019年６月28日	人材育成研修事業、デザイン事業、個別相談事業	菅野恒宏
㈲マトリックス	（後継者）	宮本　相浩	川崎	2019年６月28日	宿泊業	堀口貴宏
ワインビストロ路地裏	代表	佐々布拡昭	横浜中央	2019年６月28日	飲食店（ワインビストロ路地裏）	佐々木良司
西川中小企業診断士・社労士事務所		西川　和明	横浜中央	2019年６月30日	中小企業の経営強化のための経営計画作成及び補助金・助成金・融資等の資金調達コンサルティング	神田一弘

2019年７月１日現在会員数：805名（全国会員数：46,903名）

会員Information～会員皆様からの情報をお待ちしております～

役職変更

小田原支部　㈱リンクライン
　旧）代表取締役　神原　薫
　新）取締役会長　神原　薫

社名変更

小島真由美（たま田園支部）
　旧　㈱みどりスタジオ
　新　㈱さくらいろ

編集後記

いよいよ暑さ本番。来年の今頃は、東京オリンピックも中盤を迎えヒートアップしていることでしょう。今から楽しみですね。さて、時には死亡する人も出るという、熱中症対策が大切です。予防対策として、日傘や帽子にクーラー、水分と汗をかいたら塩分を補給。特に水分はこまめに定期的にとるということをおすすめします。

さあ、暑さに負けず、もりもり食べてこの夏の暑さを乗り切りましょう。

本田社会保険労務士事務所　本田　新市

かながわPOWER

昭和精工株式会社 http://www.showa-seiko.co.jp
TEL:045-785-1111 FAX:045-785-4488
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦1-4-2

安心して仕事ができ、いろいろなことに挑戦できる会社にしたい

～100年続く企業を目指して～

4つの経営方針が、会社成長の鍵

今年創立65年を迎える昭和精工株式会社は、精密塑性加工用フォーミングツール（金型）の専門メーカーである。創業者の木田正成氏が、「皆が仲良く生き生きと働けるいい会社を創ろう」と始めた会社は、金型業界では珍しい、設計から製造まで一貫して提供できる会社に成長した。正成氏が半世紀以上かけて築き上げた技術や取引先、人財、そして創業時からぶれることのない経営方針を引き継いだのが、息子の木田成人社長だ。100年続く企業の実現を目指している。

手掛けている主な金型は、自動車のクラッチ、ビールのアルミ缶、電気自動車の電池だ。

売り上げ比率は自動車4割、アルミ缶4割、電池2割。売上を分散化させているのは、4つの経営方針に則った戦略だ。①下請けにならない　②1社に依存しない　③1業種に偏らない　④借金をしない。新技術の開発をしなければ、既存製品に対する値下げ要請が強くなり、受注量も減少、同業者との価格競争も始まる。それを防ぐために新技術を開発し、できることを増やしてきた。投資はするが、昭和精工は無借金経営だ。96名の社員のうち、営業マンは14名。営業の比率が高い。

金型の表面を顕微鏡で見ながら手作業で磨いていく。

「工業系の会社は、社長が営業して社員はものづくりに携わっているケースが多いのですが、4つの経営方針を続けていくために顧客の新規開拓を常にやってきたんです。それによってお客様から新たな開発案件を頂けました。この業界では当たり前の技術が、異なる業界のお客様には真新しい技術と感じてもらえ、生かせる道があったんです。半面、開発要求に対して答えが出ないと売り上げが落ちるのですが、なぜ耐えられるかというと借金していないからです。これからも身の丈に合わせていろいろなことに挑戦できる会社にしていきたいです。」と木田社長。

何十年も支持される製品は、社員のがんばりから生まれた

1971年にビールがアルミ缶で発売された当初から缶の金型の製造に関わっている。普段飲んでいる缶コーヒーや缶ビールの飲み口の蓋は、意識しないで開けているのではないだろうか。トラブルなく蓋が開くのは、金型の表面を磨いているからだ。この作業が大事で、飲み口の部分の磨きは手作業で行うことが飲料メーカーの基準になっている。ナノ単位の精度を実現する研磨技術が、昭和精工の最大の強みであり、他社が参入できない領域だ。

磨き作業に従事する社員は6名。この道30年のベテランが20代の若手を指導する。顕微鏡で金型を見ながら磨いていく。光を当て細かい傷も見落とさず調整していく作業は、人間の手でしかできない。最終仕上げになると1日にできるのは2個か3個。熟練技術者の研磨によって出来た高精度な金型は、飲料メーカーから絶大な支持を受けている。

他にも、技術力が上がったことで、金型だけでなく生産システム一式を収められるようになった。

これまでは、お客様がプレス機械を用意し、そこに金型を提供していたが、プレスも含めた生産設備として製品を納入している。受注の幅が広がった。

世界に自社の製品を届ける

「これからは自動車も電池が重要な技術のひとつになると思いますが、うちでは電池用の金型もつくっています。そこのシェアも取っていきたいですね。中国との競争になるかもしれませんが、自社の技術を高めていくしかありません。最近は、ヨーロッパとの取引も増やしています。基礎的な技術をベースに保った上で、お客様の要望に応えレベルを上げていくことをこれからもやっていきます。」

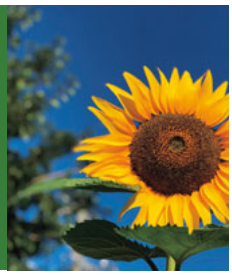
木田社長の挑戦は続く。

木田成人社長
趣味は鉄道。
海外の「駅」は
魅力にあふれていると
語る。

〈取材・文 / ゲートプランニング 堤 由里恵 / デザイン・レイアウト:（有）デザインスペースマジック 佐藤慎治〉

彩時季 8月

特定非営利活動法人
虹色のたね
池畑 博美
（いけはたひろみ）
（横浜中央支部）



『夏の花といえば』

夏を象徴する花といえば「ひまわり」。

子どもの頃、夏休みの宿題で、ひまわりの観察日記に取り組んだ時、庭のど真ん中であっという間に自分の背丈を越えて育ち、誇らしげに大輪の花を咲かせていたのを思い出します。

夏になると、この花のたくましさと明るさに元氣をもらえます。自宅近くの駅前の公園では、ボランティアの方が、季節ごとに花の植え替えをしてくださっています。毎日の水やりと丁寧なケアに、改めて感謝に気持ちを込めて「ありがとう」と言いたいですね。

【広報委員】［横浜中央支部］中林正幸、網野雅広、松村千代、堤 由里恵、大井公美子 ｜［横浜みなと支部］野垣博文、本田新市、川崎實智郎、木村亮太 ｜［たま田園支部］佐藤慎治、鈴崎治男、馬場 宏、佐々木良司、卯月由美 ｜［川崎支部］外木宏明 ｜［県央支部］岡部達彦 ｜［湘南支部］鈴木 大、田邉洋子 ｜［小田原支部］小山暢宏

表紙/photo:中林正幸〈（有）マス・クリエイターズ〉/design: 佐藤慎治〈（有）デザインスペースマジック〉

神奈川県中小企業家同友会 同友かながわ第405号 ｜ 2019年8月1日発行（月刊）毎月1回1日発行　編集責任者/中林正幸　発行:神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル3F　TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672　制作・印刷/㈱神奈川機関紙印刷所